

平成21年4月15日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 石村和彦
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 広報・IR室長 上田敏裕
(TEL. 03 - 3218 - 5509)

北九州工場からの自動車ガラス事業の撤退について

旭硝子株式会社(本社:東京、社長:石村和彦)は、平成21年4月15日開催の取締役会において、平成21年末までに北九州工場から自動車ガラス事業を撤退することを決議しました。

日本国内における自動車ガラス需要が昨年秋以降激減したことを受け、現在、当社自動車ガラス事業の稼働率は5割程度まで落ち込んでいます。

当社の国内における自動車ガラス事業は、愛知工場(愛知県知多郡武豊町)、相模工場(神奈川県愛甲郡愛川町)及び北九州工場の3工場で生産を行ってきましたが、現在の状況の下で国内外の需要が激減したことから、生産体制を最適化し、競争力を強化するために、平成21年末までに北九州工場からの自動車ガラス事業の撤退を行うことを決定しました。今後は日本国内上記2工場に加え、アジア生産拠点の相互補完体制で、変動する需要に柔軟に対応してまいります。

北九州工場にて自動車ガラス事業に従事する従業員約170名につきましては、他の事業所への転勤や早期優遇退職制度などを中心とした施策で対応致します。

また、北九州工場における他の事業については、今後も継続します。

北九州工場からの自動車ガラス事業の撤退に伴い、当期(平成21年12月期)において特別損失が約50億円程度発生する見込みですが、特別損失600億円を当期の連結業績予想(2月6日発表)に既に織り込んでいるため、現時点での業績予想の修正はありません。

<ご参考>

旭硝子株式会社 北九州工場の概要

- (1)所在地: 福岡県北九州市戸畑区牧山五丁目1-1
- (2)代表者: 工場長 鈴木 勝雄
- (3)操業開始: 大正3年(1914年)
- (4)従業員数: 174名
- (5)生産品目: 自動車ガラス

以上